

二目川自治会だより

平成27年5月1日発行（第325号）

<http://futamegawa.web.fc2.com/>

みくまり

◎雨に降られなくてよかった水分神社春季大祭

4月12日（日）二目川水分神社の春季大祭が行われました。曇り空でしたが雨に降られることなく、無事に終了することができました。これも皆様方のご支援の賜であると深く感謝しているところです。誠にありがとうございました。以下は、私の個人的な感想です。

（その1）笛・太鼓の練習を土、日の午後に変更

これまでは、平日の夜19時から練習していました。しかし、児童の安全を考慮し、笛・太鼓の練習を土、日の午後に変更しました。児童だけでなく保護者の参加も多く、僅か2日間だけの練習でしたが目を見張るような上達がみられました。「継続は力なり」と言われています。次回は7月の「虫送り」です。その時まで忘れないでください。来年も是非参加して下さい。

（その2）参加者が多かった

山車の曳き手・神輿の担ぎ手等には、一日だけの傷害保険を掛けています。今回は、山車等117名、神輿57名でした。この人数に、保護者、班長等を加えれば、参加者は300人になったのではないのでしょうか。例年より多かったように感じます。



（その3）若い人の参加が目立った

神輿を担いでいた参加者から、「今年は若い人が多いね。」という声が聞こえてきました。若い基準は分かりませんが、新しい団地からの参加者が多かったのは事実です。転居してきて、早く二目川に溶け込もうとする意気込み、今後とも宜しく願いいたします。

（その4）子どものエネルギーに感服

獅子に、二人の男子中学生を要望しました。獅子を持って、地区内を回るの

は大変です。「大丈夫か、疲れてないか。」と何回も声を掛けました。返事はいつも「大丈夫です。」でした。疲れを知らない年齢かなと思った次第です。

子ども神輿も同じでした。「5時になるから、神社に帰るよ。」と言ったら、「6時まで大丈夫です。」の返事でした。でも、早く返しました。

(その5) 早い判断

午後の2時過ぎ、雨がパラつきました。小さい子どもに風邪を引かせてはいけないと考え、コースを変更し、3時には神社に帰り着くようにしました。雨に降られることはありませんでしたが、子どもを中心に考えた早い判断は間違っていなかったと考えます。

◎経竜寺の法要、公民館で

今年も雨で、現地での法要は出来ませんでした。

急遽場所を公民館に変更し、無事法要を済ませました。

◎明治地区体育祭 5月17日(日) 9時より

明治地区体育協会主催の第37回明治地区体育祭が5月17日(日)午前9時より明治北小学校で行われます。この体育祭は、各自治会の対抗戦です。勝つことも大切ですが、互いの親睦を深めることも目的としています。怪我をしないことを第一に考え、五月の一日を楽しみましょう。応援、宜しくお願いいたします。

5月1日付けの市報と一緒に、各戸にプログラムを配布しています。

◎ご冥福をお祈りいたします

13班 佐藤 徳生 殿 (79歳) 3月31日 死去

13班 那賀 セツ子 殿 (89歳) 4月11日 死去

◎香典返し寄付

上記那賀セツ子殿の香典返しとして、那賀幸生様より二目川自治会へご寄付いただきました。誠にありがとうございました。

◎5月の主な行事

1日(金)	班長、体育委員合同会議	19:00～	二目川公民館
7日(木)	胃ガン検診	9:00～10:00	明治公民館
11日(月)～20日(水)	春の交通安全運動		
15日(金)	挨拶運動	7:00～	
17日(日)	第37回明治地区体育祭	9:00～	明治北小学校